朝鮮社会科学者協会

通　報



1

2015

通　報

朝鮮社会科学者協会
第１号

目　次

☆論　文☆

☆写　真☆

金正日愛国主義の本質について

キム・ソングッ

今日、朝鮮で達成された世紀の変革と強盛・繁栄する先軍朝鮮に開かれた誇るべき現実は、みな金正日総書記の崇高な愛国主義がもたらした貴重なたまものである。

内容と深さにとっていかなる愛国理念にも比べようのない金正日愛国主義は、朝鮮人民の貴重な精神的遺産となっている。

金正恩同志は次のように述べている。

「金正日的愛国主義は、われわれの社会主義祖国と朝鮮人民に対する最も熱烈な愛であり、社会主義祖国の富強・繁栄と人民の幸福のための最も積極的かつ犠牲的な献身です。金正日的愛国主義は、わが国、わが祖国の一草一木をも自らの懐に抱き、自らの熱い血で温める真の愛国主義です」

金正日愛国主義は、社会主義祖国と人民に対する最も熱烈な愛であり、社会主義祖国の富強・繁栄と人民の幸福のための最も積極的かつ犠牲的な献身として真の愛国主義の立派な模範である。

金正日愛国主義はまず、社会主義祖国と人民に対する最も熱烈な愛である。

真の愛国は、自国に対する熱烈な愛によって表れる崇高な思想感情である。

金正日愛国主義は、愛国主義一般ではなく、人民大衆の自主的で、創造的な生を輝かせ、守る社会主義のわが祖国に対する熱烈な愛として人々に社会主義祖国に対する愛は、どのようなものになるべきかを示す崇高な愛国主義である。

偉大な金正日総書記は、祖国と人民に対する熱い愛を持ち、祖国

の富強・繁栄と人民の幸福のために生涯を捧げ、祖国の歴史に永久に輝く不滅の業績を残した不世出の愛国者である。

金正日総書記は、うっそうとした樹林やきちんと整理された大地を目にすると、繁栄する富強な祖国の明日と朝鮮人民の幸せな将来を思い、しみじみとした口調で青い山、青い野とひとりごち、外国訪問の途上にあっては、祖国と人民を懐かしみ、感慨深げにわが国、わが民族と呼んだものである。

また、現地指導の道で植木がまばらな山々を目にすると心を痛め、昔からわが国は三千里錦繍江山と呼ばれてきたが、われわれが祖国の山河を労働党時代の錦繍江山として立派に整えて次世代に譲り渡そうと切々と語った。

わが国、わが祖国の一草一木をも自らの懐に抱き、自らの熱い血で温める金正日愛国主義を身に付けるとき、自らの祖国と人民を熱烈に愛することができる。

金正日愛国主義はまた、祖国の富強・繁栄と人民の幸福のための最も積極的かつ、犠牲的な献身である。

真の愛国は、祖国と人民に対する献身である。

革命の道を踏み出した当初から、朝鮮革命を担う主人になるという固い決意を抱いた金正日総書記は、生涯に自らのすべてを捧げて社会主義祖国を守り、輝かせ、最期の瞬間まで祖国と人民のために愛国献身の道を歩み続けた。

金正日総書記は、苦難の行軍の時期から最期の瞬間まで一着きりの防寒着を着て、薄くなった防寒着にしみ入る寒さを感じる代わりに、祖国防衛の使命感に自らを燃やし、鉄の意志と超人的な精力によって祖国防衛の最前線を足繁く訪ね、兵士たちを懐に抱いて「一当百」のつわものに育て上げた。

金正日総書記は、激しい吹雪をついて、兵士たちを訪ねて超え、

登った鉄嶺と五聖山、荒波を越えて訪ねた椒島をはじめ祖国防衛の最前線は、先軍長征の道に捧げた金正日総書記の愛国献身の目撃者として、今日も朝鮮人民の心を温めている。

金正日総書記の愛国献身の先軍指導によって、一世紀前、武力が弱かったために無残にも国権を奪われたわが祖国が、天下無敵の軍事力をそなえた世界的な軍事強国として、白頭山大国の尊厳と威容を全世界に轟かせるようになった。

金正日総書記は、生涯に祖国と人民の富強・繁栄と幸福のための愛国献身の長征によって、祖国の面貌を一新し、富強な祖国建設の万代の礎を築いた。

金正日総書記の愛国献身の精力的な指導によって、数多くの工場が近代的に建設され、既存の各工場が新世紀の要求に即して立派に改造され、祖国の富強・繁栄と子々孫々の幸福のための記念碑的建造物が立派に建てられた。

今日、わが国で起こった世紀の変革は、金正日総書記の愛国・愛民の献身と労苦がもたらした崇高なたまものである。

朝鮮人民は、金正日愛国主義を徹底的に具現し、偉大な領袖たちの念願であった社会主義強国をこの地に打ち立てるであろう。

先軍政治はもっとも科学的な政治方式

リ・ソンチョル

朝鮮の先軍政治は歴史の厳しい試練を通じて検証された必勝不敗の政治であり、革命勝利のための万能の宝剣となっている。

朝鮮の先軍政治が必勝不敗の政治、革命勝利のための万能の宝剣となるのは、それがもっとも科学的な政治方式であるからである。

朝鮮の先軍政治はまず、チュチェ思想にもとづいて人民大衆の自主性と国と民族の自主性を徹底的に擁護し、実現する政治方式なのでもっとも科学的な政治方式となる。

金正日総書記は次のように述べている。

「先軍思想は、チュチェ思想を具現していく実際の闘争の中で深化発展した思想であり、チュチェ思想の要求を完璧に、かつ全面的に実現する科学的な革命理論です」

政治方式の科学性はどういう思想に基づいているかによって規定される。科学的な思想に基づく政治のみがもっとも正当で科学的な政治として革命実践で大きな威力を発揮することができる。

朝鮮の先軍政治は、科学的な革命思想であるチュチェ思想に根ざしているもっとも科学的な政治方式である。

チュチェ思想は史上初めて、自主性が社会的人間の生命であり、人民大衆の生命であり、国と民族の生命であることを解明している。チュチェ思想は、人民大衆の自主性と国と民族の自主性を正しく結びつけ、それを実現する道を科学的に解明している。

チュチェ思想に基づいて人民大衆の自主性と国と民族の自主性を擁護し実現する政治が、もっとも革命的で科学的な政治となる。

朝鮮の先軍政治は、軍事を優先させて革命と建設を推し進めるこ

とによって、人民大衆の自主性と国と民族の自主性をもっとも徹底的に擁護し実現していく。

先軍政治が銃剣を優先させる根本的目的は、人民大衆の自主的要求と利益を徹底的に擁護し実現するところにある。

先軍の旗の下に固められた強い銃剣、無敵の革命武力に依拠してこそ、人民大衆の自主性を擁護し最後まで実現していくことができる。

先軍政治は、帝国主義者のいかなる侵略策動も一撃のもとに粉砕することのできる必勝の宝剣である革命の銃剣を強化することによって、国と民族の自主性を徹底的に擁護し固守していく。

朝鮮の先軍政治はまた、銃剣によって開拓され、前進し完成されていく革命闘争の合法則性を徹底的に反映した政治方式であるため、もっとも科学的な政治方式となる。

人民大衆の革命闘争に一定の合法則性が作用するため、人民大衆の革命闘争を導く政治が科学的なものになるためには、革命運動の過程に作用する合法則性を正確に反映すべきである。

朝鮮の先軍政治は、先軍思想が新たに解明した革命発展の合法則性をもっとも正確に反映した科学的な政治方式である。

先軍思想は、人民大衆の自主偉業遂行の歴史的経験と教訓を全面的に分析した上で、銃剣によって革命が開拓され、前進し完成されるというのが革命闘争の合法則性であることを新たに解明した。

朝鮮の先軍政治はまた、時代と革命の要求を正確に反映した政治方式であるため、もっとも科学的な政治方式となる。

人民大衆の革命闘争を導く自主的な革命思想とそれを実現していく政治の科学性は、時代と革命の要求をどれほど正確に反映しているかによって規定される。

朝鮮の先軍政治は、われわれの時代と朝鮮革命の現実的要求をもっとも正確に反映している科学的な政治方式である。

人民大衆の自主性をめざす闘争が帝国主義との熾烈な対決の中で前進してきたが、今日のように厳しく展開されたことは、かつてなかった。

帝国主義との対決で勝利するためには、国の軍事力が強くなければならないというのが、今日の時代が提起する革命の要求である。

朝鮮の先軍政治は、われわれの時代の要求を反映して軍事優先の原則で国の軍事力を全面的に強化することによって、反帝軍事戦線における勝利を確固と保証するもっとも科学的な政治方式である。

朝鮮の先軍政治は、新たな歴史的時代の条件に即して革命軍隊を革命の主力部隊に押し立てる朝鮮革命の現実的要求を正確に反映した科学的な政治方式である。

今日、朝鮮人民軍は銃剣の威力によって社会主義強国建設を保証しており、重要部門の建設で奇跡と革新を相次いで創造している。

朝鮮の先軍政治は、革命を推し進める社会的集団の地位と役割において重要な変化が生じた新たな歴史的時代の条件に合わせて、革命軍隊を革命の主力部隊に押し立て、社会主義偉業を前進させる朝鮮革命の要求をもっとも正確に反映した科学的な政治方式となる。

これは、朝鮮の先軍政治がもっとも科学的な政治方式であることを意味している。

自主的政治は国家と民族の尊厳を守る必須の要求

パク・ウンスン

国と民族の尊厳は、誰もむやみに侵すことのできない高い権威と威厳であり、それは自主的政治によって守られ、保証される。

金日成同志は次のように述べている。

「政治的自主性は国家と民族の生命です。政治において自主性を堅持してこそ、国家と民族の尊厳を守り、革命と建設を力強くおし進めることができます」

自主的政治は、国家と民族の独立と自主権を固守し、自国人民の利益を擁護し、自国人民の力に依拠する政治である。

政治的自主性は、国家と民族の生命であり、自主独立国家の第一の表象である。どの民族であれ、政治的自主性を堅持してこそ、国家と民族の独立と尊厳を守ることができ、革命と建設を力強く推し進めて国と民族の自主的発展と隆盛・繁栄を遂げることができる。

国家と民族にとって政治的自主性のように大事なものはなく、自主的政治を実施することは国と民族の尊厳を守り、輝かせる上で必須の要求として提起される。

自主的政治はまず、国家と民族の自主権を固守し、すべての路線と政策を独自的に決定し貫徹することにより、国と民族の尊厳を徹底的に守ることができるようにする。

自主権は誰も侵すことのできない各国と民族の神聖な権利であり、国と民族の自主権を離れて国と民族の尊厳について考えられない。

たとえ、政権があっても自主的な政治を実施しないと国と民族の自主権を固守することができず、人民大衆は植民地奴隷の運命を免れることができない。

それは、帝国主義者の強権と圧力を掛けられて、政治における自主性を堅持できなかったイラクをはじめ、諸国の教訓が如実に実証している。

国家と民族の尊厳は、人民大衆の自主性を実現する闘争の中で守られ、輝くようになる。

国家と民族を単位にして行われる自主性をめざす人民大衆の闘争は、すべての路線と政策を独自的に決定し貫徹する時、勝利することができる。

自主的政治は、自国人民の要求と自国の実情に即して路線と政策を独自的に決定し、自国人民の力に依拠して貫くことによって、人民大衆の自主性をめざす闘争における勝利を確固と保証する。

路線と政策を策定し貫徹する上で自主的立場を失い、他人の采配にしたがって動くならば、国と民族の尊厳をなくすようになり、しまいには革命と建設を台無しにする。

朝鮮労働党と政府は、革命と建設で外部勢力のいかなる干渉も絶対に許さず、主体的立場ですべての路線と政策を策定し、人民大衆に徹底的に依拠して、人民大衆の底知れない力を引き出してそれを貫徹してきた。

朝鮮労働党と政府の自主的政治によって、朝鮮人民は高い民族的誇りと自負をもって国家と民族の尊厳と栄誉を高く轟かしているのである。

自主的政治はまた、対外関係で完全な自主権と平等権を行使することにより、国と民族の尊厳をさらに徹底的に守りぬけるようにする。

世界には大きな国と小さい国、経済的に発達した民族とそうでない民族はあるが、すべての国と民族はみな自主的で平等である。

すべての国と民族は対外関係において自己の自主的権利を事実上行使してこそ、自らの尊厳を徹底的に守ることも、さらに輝かせるこ

ともできる。
　現今、国際舞台で帝国主義者の強権と専横、内政干渉と侵略策動はますます露骨になっており、それによって多くの国と民族の尊厳が侵害され、自主的発展が重大な脅威を受けている。
　このような状況下で、対外関係において完全な自主権と平等権を行使する自主的政治をおこなってこそ、帝国主義者の干渉と支配策動を粉砕し、国と民族の尊厳を守り、自主的発展を遂げていくことができる。
　自主的政治は、個々の国と民族の自主権を侵害し、その尊厳と地位を落とそうとする帝国主義者のいかなる策動をも絶対に許さず、自主性にもとづく国際的団結と協力を強化するようにする。
　国と民族の自主的発展と繁栄、国際的団結と協力の真の道はまさに自主的政治にある。
　今日、世界のすべての国と民族は自己発展の道を模索しており、その発展の道もそれぞれ異なっている。
　自主的政治は、国と民族の尊厳を守り輝かせてくれる政治であり、人類の崇高な志向を反映した普遍的な政治であることにより、すべての国、すべての民族の熱烈な共感と支持を得、世界政治の標本としてさらに輝くであろう。

帝国主義者の強硬に超強硬で対応するのは
わが軍隊と人民の揺るぎない立場

リ・ドンス

今日、アメリカ帝国主義をはじめとする帝国主義者は、社会主義の旗を依然として高く掲げ、社会主義強国建設を力強く推し進めているわが共和国にたいする敵視政策と孤立圧殺策動の強度をさらに強めている。

帝国主義者の強硬に超強硬で対応するのはわが軍隊と人民の揺るぎない立場である。

敬愛する金正恩同志は次のように述べている。

「わが党は、敵が刀を抜けば長剣を振りかざし、銃を向ければ大砲を突きつける超強硬対応によって帝国主義者の横暴な圧力と挑戦を断固制圧、粉砕するとともに、われわれの周辺から吹いてくる薄汚いブルジョア自由化の風や『改革』、『開放』の風も先軍の銃剣の気概によって吹き飛ばし、われわれが選択した社会主義の道に沿ってまっすぐに進みました」

帝国主義者の強硬に超強硬をもって対応するというのは、帝国主義者との力の対決で一歩の譲歩やいささかの妥協もなしに毅然と立ち向って戦うことである。言い換えれば、帝国主義者がわが共和国にたいする敵視政策と孤立圧殺策動を敢行すればするほど、それに対応して革命的原則を確固と堅持し、さらに毅然と立ち向って戦う立場を確固と堅持するということである。

帝国主義者の強硬に超強硬をもって対応してこそ、まず国と民族の自主権と尊厳を守り、われわれの社会主義を守ることができる。

侵略と略奪は帝国主義の本性であり、生存方式である。

帝国主義者との対決で国と民族の自主権と尊厳を守り、自主的な民族、自主的な人民として堂々と生きる道はひたすら帝国主義者の強硬に超強硬をもって対応するところにある。

帝国主義者との対決で一歩譲歩すれば二歩譲歩するようになり、二歩譲歩すれば十歩、百歩譲歩するようになる。

これは帝国主義者にたいする一歩の譲歩が、ひいては永遠の譲歩を招くことになり、結局は国と民族の自主権と尊厳を守れず、帝国主義植民地奴隷の運命を免れることができないということを意味している。

こういう意味で社会主義は守れば勝利であり、捨てれば死であるというのである。

わが軍隊と人民はこれまで帝国主義者の強硬に超強硬をもって、報復には報復で、全面戦争には全面戦争でという革命的立場で対応した。

今日、わが軍隊と人民は国と民族の自主権と尊厳を守ることを革命の最高利益を守るもっとも原則的な問題と見なし、われわれの自主権と尊厳を侵害しようとすることについては彼が誰であれ、どこにいようとも一寸の譲歩や妥協を知らない。

わが軍隊と人民は先軍の旗を高く掲げて不抜の政治的、軍事的威力でもって帝国主義者の反共和国、反社会主義策動をことごとく粉砕しながら国と民族の自主権と尊厳、朝鮮式社会主義を誇り高く守り抜いた。

領土も大きくなく、人口も多くないわが国がアメリカ帝国主義を頭とする帝国主義者と立ち向って国と民族、社会主義を守ったことは世界史的意義を有する偉大な勝利である。

帝国主義者の強硬に超強硬をもって対応してこそ、社会主義偉業を勝利的に引き続き前進させることができる。

今日、われわれの社会主義偉業遂行は社会主義強国を建設する極めて高い段階に入っている。

われわれの社会主義強国建設闘争は、帝国主義者の反共和国敵視政策と孤立圧殺策動が極限に達している環境の中で行われている。

社会主義偉業遂行が新たな高い段階に入った今日の歴史的環境は、帝国主義者の強硬に超強硬をもって対応することをさらに切実に求めている。

われわれを圧殺しようとする者とは誰であっても絶対に妥協しないという確固たる信念、敵が剣を振り回せば長剣を振り回し、銃を突きつければ大砲を突きつける無比の胆力、いかなる超大国の強権にも怖じず、いかなる制裁と圧力にも屈することなく、正義の道に堂々と進むというのがほかならぬわが軍隊と人民の揺るぎない信念であり、意志である。

わが軍隊と人民は、このような揺るぎない信念と意志を体し、党の周りに固く結束して社会主義強国建設をめざす総攻撃戦で大革新、大飛躍を起こし、力強く前進している。

今日、アメリカ帝国主義をはじめとした帝国主義者がわれわれの社会主義偉業の実現にたいする敵視政策と孤立圧殺策動に執着しているが、われわれの信念は強いし、千万軍民は社会主義偉業の勝利にたいする確信に満ち溢れている。

わが軍隊と人民は、鋼鉄の先軍総帥である金正恩同志を陣頭に高くいただき、金正恩同志の賢明な指導を受けている。

偉大な先軍の旗の下に固められた無敵の軍事力があり、指導者を中心に固く結束した千万軍民がいる限り、いかなる帝国主義強敵もわれわれの自主権と尊厳を絶対に侵すことができず、われわれの社会主義偉業遂行の勝利的前進と完成をめざす闘争を阻むことができない。


友人たちの平壌訪問
(2015.4)

チュチェ思想講習及び懇談会











金日成総合大学参観











金日成花金正日花展示館参観













西海閘門参観



